

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分					要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
						障害者福祉システム	障害者総合支援システム	審査会システム	請求審査システム	特別児童扶養手当システム			
1. 障害者福祉共通	1.1. 他システム連携			0228001	機能ID：0220014、0220015、0220017、0220018 の各標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	×	×	×	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：103	
1. 障害者福祉共通	1.1. 他システム連携			0228002	機能ID：0220019 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	×	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：103	
1. 障害者福祉共通	1.1. 他システム連携			0228003	機能ID：0220076 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	×	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：104	
1. 障害者福祉共通	1.1. 他システム連携		新規追加	0228040	独自施策システムに、支援措置対象者情報を照会する。	○	○	×	×	○	・指定都市等人口規模の大きい自治体においては、高齢者福祉システム等の独自施策システムで管理する支援措置対象者情報も取り込む必要があるため。 ・データ要件・連携要件標準仕様書（総論）「3.3 独自施策システム等連携仕様」に準拠し、当機能は障害者福祉_基本データリストの「支援措置対象者情報」グループの項目で連携する。なお、同一パッケージである場合の扱いも「3.3 独自施策システム等連携仕様」に準ずる。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：1追-1	標準オプション機能であるため未規定
1. 障害者福祉共通	1.1. 他システム連携		新規追加	0228041	独自施策システムに、メモ情報を照会する。	○	○	×	×	○	・指定都市等人口規模の大きい自治体においては、高齢者福祉システム等の独自施策システムで管理する支援措置対象者情報も取り込む必要があるため。 ・データ要件・連携要件標準仕様書（総論）「3.3 独自施策システム等連携仕様」に準拠し、当機能は障害者福祉_基本データリストの「メモ情報」グループの項目で連携する。なお、同一パッケージである場合の扱いも「3.3 独自施策システム等連携仕様」に準ずる。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：1追-2	標準オプション機能であるため未規定
1. 障害者福祉共通	1.1. 他システム連携		新規追加	0228042	機能ID：0220012 は、実装必須機能とすること。	◎	◎	×	×	◎	・指定都市の制度上必要な機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（実装必須機能）として追加 協議案_管理番号：102	令和8年4月1日
1. 障害者福祉共通	1.2. マスタ管理機能			0228004	機能ID：0220081 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	◎	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：105	
1. 障害者福祉共通	1.2. マスタ管理機能			0228005	機能ID：0220083 が実装されている場合は、機能ID：0220082 の登録、修正、削除の機能は標準オプション機能とすること。	○	○	○	×	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・機能ID：0220083 は標準オプション機能であるためベンダにより実装有無は異なるが、実装された場合は一括更新が可能となるため、機能ID：0220082の個別の更新機能の実装は任意とする要件である。	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：62	
1. 障害者福祉共通	1.2. マスタ管理機能			0228006	機能ID：0220087 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：106	
1. 障害者福祉共通	1.2. マスタ管理機能			0228007	機能ID：0220088 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：107	
1. 障害者福祉共通	1.2. マスタ管理機能			0228008	機能ID：0220090 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：108	

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分					要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
						障害者福祉システム	障害者総合支援システム	審査会システム	請求審査システム	特別児童扶養手当システム			
1. 障害者福祉共通	1.2. マスタ管理機能			0228009	機能ID：0220091 について、問合せ先の担当部署名に担当も設定できる要件は標準オプション機能とすること。	○	○	○	×	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・機能ID：0220091 の「要件の考え方・理由」に「問合せ先の担当部署名には、担当も設定できること。」とあるが、担当の設定は標準オプション機能とする要件である。	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：63	
1. 障害者福祉共通	1.2. マスタ管理機能			0228010	機能ID：0220092、0220093 の各標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：109	
1. 障害者福祉共通	1.4. 台帳管理機能			0228011	機能ID：0220147 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	×	×	×	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：103	
1. 障害者福祉共通	1.4. 台帳管理機能		新規追加	0228043	各事業で管理する独自施策項目について、宛番号、履歴番号及び各独自施策項目をCSVファイルから一括登録できること。 ※1 履歴番号が空白の場合は、最新履歴に紐づけること ※2 CSVファイルの取込は、以下の機能ID単位に分けること 機能ID：0220256、0220332、0220397、0220458、0220605、0220655、0220865、0220944、0221017、0221109、0221157、0221158、0221160、0221168 ※3 一括登録時に更新する項目を選択できること。項目の選択方法（パラメタ等で設定、処理時に指定等）はベンダの実装範囲とする ※4 一括登録時に更新する項目に、既に値が入っている場合は、アラート（処理中止、上書き続行）を表示すること	○	○	○	×	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・各事業の各業務フローの「申請情報登録」又は「届出情報登録」が完了した後において利用する機能とする。 ・取込するCSVファイルのレイアウトは、ベンダの実装範囲とするが、宛番号、履歴番号より対象者及び履歴に紐づけることとする。 例) 機能ID：0220256（身体障害者手帳独自施策項目の管理）のCSVファイルレイアウト 宛番号、履歴番号、区分1コード、区分2コード、区分3コード、区分4コード、区分5コード、日付1、日付2、日付3、日付4、日付5、備考1、備考2、備考3、備考4、備考5 ※データ型や桁数等の属性は基本データリストに準じる	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：1	標準オプション機能であるため未規定
1. 障害者福祉共通	1.4. 台帳管理機能		新規追加	0228044	「進行状態コード」の更新方法は、ベンダの実装範囲とする。	○	○	○	×	○	・「進行状態コード」は添付書類再提出待ち等の細かなステータスの管理を目的としており、自治体毎に柔軟にコードを設定できるように、基本データリストのコードID：007（進行状態）において、「ユーザにて任意に設定」とされている。（申請、取下、却下、決定、廃止等のステータスは、「資格状態コード」で管理されている。） ・一方で、各日付項目の入力等と連動させる形で「進行状態コード」を自動的に更新させることで、項目間の不整合を抑制し、入力負荷とならないシステム設計としているベンダも存在する。 ・そのため、標準仕様書における機能としては、ベンダの実装範囲としている。 ・また、他の管理項目の入力と連動する等して「進行状態コード」を自動更新させる等、利用者の利便性を考慮した実装がされる場合は、基本データリストのコードID：007（進行状態）のコード値はベンダの実装範囲での対応も可能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：13追-5	標準オプション機能であるため未規定
1. 障害者福祉共通	1.4. 台帳管理機能		新規追加	0228045	各台帳画面で、機能ID：0220156 の資料やPDF、画像ファイル情報を複数まとめて登録できること。	○	○	○	×	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・障害者福祉の各業務フローの各処理において利用できる機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：110	標準オプション機能であるため未規定

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分					要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
						障害者福祉システム	障害者総合支援システム	審査会システム	請求審査システム	特別児童扶養手当システム			
1. 障害者福祉共通	1.4. 台帳管理機能		新規追加	0228046	機能ID：0220156 の資料やPDF、画像ファイル情報は、複数の対象者を一括登録でき、その際、対象者単位で複数のファイルを一括登録できること。 ※1 当機能を利用する場合は、利用者があらかじめ先頭を宛名番号15桁（ゼロ詰め）で対象者と紐づけられたファイル名又はフォルダ名のファイルを用意すること。この際、申請書、診断書といったPDFや画像ファイルの種類の識別方法は利用者の任意とする。 ※2 基本データリストの「関連ファイル情報」グループのデータ項目を一括登録することとなるため、履歴番号は最大+1、事業番号は一括登録時に（事業名で）指定できること	○	○	○	×	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・障害者福祉の各業務フローの各処理において利用できる機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：110-追1	標準オプション機能であるため未規定
1. 障害者福祉共通	1.4. 台帳管理機能		新規追加	0228047	判定と決定を別々の部署で入力できること。	○	○	×	×	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・判定・決定に係る管理項目の入力部署が複数となる場合に対応するための要件である。 例) 判定機関で判定結果まで登録し、その後本庁で決定の登録を行う ・決定の入力とは、資格状態コードを「30：却下」又は「40：受給（決定）」とする処理であり、当入力により通知書や手帳の印刷を行える状態になることである。 ・判定と決定を別々の部署で入力する際の入力項目は、指定都市により異なることからベンダの実装範囲とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127-追1	標準オプション機能であるため未規定
1. 障害者福祉共通	1.5. 一覧管理機能			0228012	機能ID：0220166 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：111	
1. 障害者福祉共通	1.6. 帳票出力機能			0228013	機能ID：0220187、0220188、0220191 の各標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：112	
1. 障害者福祉共通	1.6. 帳票出力機能			0228014	機能ID：0220207 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：113	
1. 障害者福祉共通	1.6. 帳票出力機能			0228015	発行者のある帳票を出力する場合は、発行者は行政区ごとに印字できること。	◎	◎	◎	×	◎	・指定都市の制度上必要な機能 ・「市町村長名」は、帳票詳細要件で「パラメタなどにより初期設定が行えること」としているが、行政区単位で設定し印字できるようにする要件である。 ・なお、帳票レイアウトは省令様式や通知様式に準拠した表記としている。	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：24	
1. 障害者福祉共通	1.7. 固有機能			0228016	機能ID：0220217 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	指定都市の制度上必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：114	
1. 障害者福祉共通	1.7. 固有機能			0228017	機能ID：0220219、0220220、0220222 の各標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	◎	×	◎	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：23	
1. 障害者福祉共通	1.7. 固有機能		新規追加	0228048	機能ID：0220218 で市全体で処理する場合は、行政区コード順で出力できること。	◎	◎	◎	×	◎	・指定都市の制度上必要な機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（実装必須機能）として追加 協議案_管理番号：21	令和8年4月1日

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
2. 身体障害者手帳									
2. 身体障害者手帳	2.1. 申請管理機能		新規追加	0228049	機能ID：0220229（対象者の申請日時年齢が15歳未満で保護者未入力の場合は、エラーメッセージを表示すること）について、「保護者未入力の場合」を「保護者未入力の場合又は対象者と保護者が同一の場合」とすること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：5	標準オプション機能であるため未規定
2. 身体障害者手帳	2.1. 申請管理機能		新規追加	0228050	カード様式又は紙様式の手帳で使用する写真をスキャンした画像データファイルを自動で対象者に一括で紐づけできること。 対象者との紐づけは以下に従うこと。 ① 標準準拠システムから出力した申請書を利用することとし、申請書を出力する場合は、機能ID：0220214により、個人を一意に識別できる宛名番号等のバーコード又は二次元バーコードを印字すること ② ①の申請書に写真を貼り付けること ③ ②の申請書を連続してスキャンする際、バーコード又は二次元バーコードを読み取り、スキャンする範囲を写真部分に特定すること ④ ③の読み取りの結果、個人を一意に識別できる宛名番号等をキーとしたファイル名又はフォルダ名とした写真部分のみの画像ファイルを作成すること	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・身体障害者手帳の各業務フローの「申請情報登録」から「判定結果の登録」までに利用する機能とする。 ・カード様式の写真データファイルの場合は、外部委託する際に利用することも考慮すること。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：6	標準オプション機能であるため未規定
2. 身体障害者手帳	2.1. 申請管理機能		新規追加	0228051	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・身体障害者手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、判定理由を利用することとし、交付や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：010（手帳判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-8 ・療育手帳については、機能ID：0220330で「判定機関結果送付日」を規定しており、返戻の管理は当機能IDの要件の考え方・理由欄の記載と同様である。	標準オプション機能であるため未規定
2. 身体障害者手帳	2.1. 申請管理機能		新規追加	0228052	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・身体障害者手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付（再交付）決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-15	標準オプション機能であるため未規定
2. 身体障害者手帳	2.2. 進達管理機能		新規追加	0228053	機能ID：0220244、0220245、0220246、0220247、0220249、0220265、0220287の各標準オプション機能は実装必須機能とすること。	◎	区役所の申請受付と判定機関の判定事務を進達関連機能を利用して対応する観点で指定都市の制度上必要な機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（実装必須機能）として追加 協議案_管理番号：127	令和8年4月1日

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
2.身体 障害者 手帳	2.3.台 帳管理 機能		削除	0228018	機能ID：0220262の自動付番機能のみを利用する場合は、機能ID：0220261は実装しないこと。	○	<p>ー人口規模や大量処理のために必要な機能</p> <p>ー機能ID：0220261は、手入力のみ又は自動付番と手入力を併用する場合の要件である。</p> <p>【第3.0版】協議案_管理番号：47-追1の追加に伴い、機能の整合を図るため、また、機能ID：0220261は指定都市のみ実装しないとしても、中核市以下においては実装必須であるため、パッケージとしてはパラメタ等により機能のON/OFFを制御することとなり、実装しないことにより利用料軽減等の効果が見込めないことから、当該要件を削除</p>	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：66 【第3.0版】当該要件を削除	令和8年4月1日
2.身体 障害者 手帳	2.3.台 帳管理 機能			0228019	進行状態を検索キーとして抽出した対象者に対し、「判定結果」、「交付日」、「再交付日」を一括登録できること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：30	
2.身体 障害者 手帳	2.3.台 帳管理 機能			0228020	「決定日」は、各管理場所でのみ登録できるよう権限管理を行うことができること。各管理場所は、事務実施機関以外にも判定機関及び保守業者等必要な管理者を設定できるものとする。	◎	指定都市の制度上必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：100	
2.身体 障害者 手帳	2.3.台 帳管理 機能		新規追加	0228054	機能ID：0220262は、実装必須機能とすること。	◎	<p>・指定都市の制度上必要な機能</p> <p>・機能ID：0220262は、「自庁であらたに交付する手帳の手帳番号について、手入力の他に自動付番もできること。」としているが、指定都市においては「自庁であらたに交付する手帳の手帳番号を自動付番でき、手入力による修正もできること。」と読み替えること。</p>	【第3.0版】にて、指定都市要件（実装必須機能）として追加 協議案_管理番号：47-追1	令和8年4月1日

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
2.身体 障害者 手帳	2.4.一 覧管理 機能		削除	0228021	機能ID：0220268 に、以下の要件を加えること。 「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」に規定するEUC 機能の機能ID：0340001 について一括登録でき、機能ID：0340003 に ついて一括呼び出しができること。	◎	<p>→人口規模や大量処理のために必要な機能</p> <p>→EUC機能の付帯機能として、検索キー、表示項目、ソート、フィルター等の各種設定を、個別でなく一括で登録でき、かつ一括で呼び出せるようにするため、機能ID：0220268 に対する追加の要件である。</p> <p>→なお、機能ID：0220268 では「※1 障害者福祉共通に記載のEUC機能を満たすこと」としており、機能ID：0220165 が該当するが、「EUC機能（「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」に規定するEUC機能をいう。）を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。」と規定している。</p> <p>【第3.0版】協議案_管理番号：34 の検討において、当該機能は障害者福祉業務の特性上必要な機能ではなく、デジタル庁が定める共通機能標準仕様書のEUC機能に追加されるべき機能と位置づけられるが、共通機能標準仕様書におけるEUC機能は最低限の要件を実装必須としており、規定された要件以上の機能を実装することはベンダの競争領域とされていることから、当該要件を削除</p>	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：29 【第3.0版】当該要件を削除	令和8年4月1日

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
3.療育手帳	3.1.申請管理機能		新規追加	0228055	カード様式又は紙様式の手帳で使用する写真をスキャンした画像データファイルを自動で対象者に一括で紐づけできること。 対象者との紐づけは以下に従うこと。 ① 標準準拠システムから出力した申請書を利用することとし、申請書を出力する場合は、機能ID：0220214により、個人を一意に識別できる宛番号等のバーコード又は二次元バーコードを印字すること ② ①の申請書に写真を貼り付けること ③ ②の申請書を連続してスキャンする際、バーコード又は二次元バーコードを読み取り、スキャンする範囲を写真部分に特定すること ④ ③の読み取りの結果、個人を一意に識別できる宛番号等をキーとしたファイル名又はフォルダ名とした写真部分のみの画像ファイルを作成すること	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・療育手帳の各業務フローの「申請情報登録」から「判定結果の登録」までに利用する機能とする。 ・カード様式用の写真データファイルの場合は、外部委託する際に利用することも考慮すること。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：12	標準オプション機能であるため未規定
3.療育手帳	3.1.申請管理機能		新規追加	0228056	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・療育手帳の業務フローの01 新規交付申請の「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：159	標準オプション機能であるため未規定
3.療育手帳	3.3.台帳管理機能		削除	0228022	機能ID：0220334の自動付番機能のみを利用する場合は、機能ID：0220333は実装しないこと。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・機能ID：0220333は、手入力のみ又は自動付番と手入力を併用する場合の要件である。 【第3.0版】協議案_管理番号：47-追2の追加に伴い、機能の整合を図るため、また、機能ID：0220333は指定都市のみ実装しないとしても、中核市以下においては実装必須であるため、パッケージとしてはパラメタ等により機能のON/OFFを制御することとなり、実装しないことにより利用料軽減等の効果が見込めないことから、当該要件を削除	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：69 【第3.0版】当該要件を削除	令和8年4月1日
3.療育手帳	3.3.台帳管理機能		新規追加	0228057	機能ID：0220334は、実装必須機能とすること。	◎	・指定都市の制度上必要な機能 ・機能ID：0220334は、「自庁であらたに交付する手帳の手帳番号について、手入力の他に自動付番もできること。」としているが、指定都市においては「自庁であらたに交付する手帳の手帳番号を自動付番でき、手入力による修正もできること。」と読み替えること。	【第3.0版】にて、指定都市要件（実装必須機能）として追加 協議案_管理番号：47-追2	令和8年4月1日
3.療育手帳	3.4.一覧管理機能			0228023	機能ID：0220338は標準オプション機能とすること。	○	指定都市では、必ずしも進達が必要では無いため標準オプション機能とする要件である。	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：13,14	

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
4. 精神障害者保健福祉手帳									
4. 精神障害者保健福祉手帳	4.1. 申請管理機能		新規追加	0228058	カード様式又は紙様式の手帳で使用する写真をスキャンした画像データファイルを自動で対象者に一括で紐づけできること。 対象者との紐づけは以下に従うこと。 ① 標準準拠システムから出力した申請書を利用することとし、申請書を出力する場合は、機能ID：0220214により、個人を一意に識別できる宛名番号等のバーコード又は二次元バーコードを印字すること ② ①の申請書に写真を貼り付けること ③ ②の申請書を連続してスキャンする際、バーコード又は二次元バーコードを読み取り、スキャンする範囲を写真部分に特定すること ④ ③の読み取りの結果、個人を一意に識別できる宛名番号等をキーとしたファイル名又はフォルダ名とした写真部分のみの画像ファイルを作成すること	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の各業務フローの「申請情報登録」から「判定結果の登録」までに利用する機能とする。 ・カード様式の写真データファイルの場合は、外部委託する際に利用することも考慮すること。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-1	標準オプション機能であるため未規定
4. 精神障害者保健福祉手帳	4.1. 申請管理機能		新規追加	0228059	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付決定通知書等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、判定理由を利用することとし、交付や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：010（手帳判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-10	標準オプション機能であるため未規定
4. 精神障害者保健福祉手帳	4.1. 申請管理機能		新規追加	0228060	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・精神障害者保健福祉手帳の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-16	標準オプション機能であるため未規定
4. 精神障害者保健福祉手帳	4.3. 台帳管理機能		削除	0228024	機能ID：0220399の自動付番機能のみを利用する場合は、機能ID：0220398は実装しないこと。	○	→人口規模や大量処理のために必要な機能 →機能ID：0220398は、手入力のみ又は自動付番と手入力を併用する場合の要件である。 【第3.0版】協議案_管理番号：47の追加に伴い、機能の整合を図るため、また、機能ID：0220398は指定都市のみ実装しないとしても、中核市以下においては実装必須であるため、パッケージとしてはパラメタ等により機能のON/OFFを制御することとなり、実装しないことにより利用料軽減等の効果が見込めないことから、当該要件を削除	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：70 【第3.0版】当該要件を削除	令和8年4月1日

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
4. 精神 障害者 保健福 祉手帳	4. 3. 台 帳管理 機能		新規追加	0228061	機能ID：0220399は、実装必須機能とすること。	◎	<ul style="list-style-type: none"> 指定都市の制度上必要な機能 機能ID：0220399は、「自庁であら たに交付する手帳の手帳番号につい て、手入力他に自動付番もできるこ と。」としているが、指定都市におい ては「自庁であらたに交付する手帳の 手帳番号を自動付番でき、手入力よ る修正もできること。」と読み替える こと。 	【第3.0版】にて、指定都市要件（実 装必須機能）として追加 協議案_管理番号：47	令和8年4月1日
4. 精神 障害者 保健福 祉手帳	4. 3. 台 帳管理 機能		新規追加	0228062	<p>「手帳受領日」を一括登録できること。</p> <p>※ 手帳受領日は、判定機関から区役所等が手帳を受領した日</p>	○	<ul style="list-style-type: none"> 人口規模や大量処理のために必要な 機能 精神障害者保健福祉手帳の業務フ ローの01 新規交付申請、04 変更申 請（等級変更）、06 更新申請の「判 定結果の登録」及び「必要に応じて交 付決定通知書等の作成」において利用 する機能とする。 「通知発送日」は以下の理由により 一括登録に含めていない。 機能ID：0220192（通知書出力時は、 発行日は任意で設定し、印字できるこ と）により、任意の日付を指定でき、 また機能ID：0220127（帳票の出力履 歴を管理できること）により発行日は 管理されるが、通知の出力処理時に日 付を指定して発行日を更新するととも に、「通知発送日」を更新するため。 	【第3.0版】にて、指定都市要件（標 準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：1追-3	標準オプション 機能であるため 未規定
4. 精神 障害者 保健福 祉手帳	4. 3. 台 帳管理 機能		新規追加	0228063	申請中の情報に対して、管理場所ごとに、「決定日」を一括登録でき ること。	○	<ul style="list-style-type: none"> 人口規模や大量処理のために必要な 機能 精神障害者保健福祉手帳の業務フ ローの01 新規交付申請、04 変更申 請（等級変更）、06 更新申請の「判 定結果の登録」において利用する機能 とする。 判定機関で判定日や判定結果等を入 力した後、本庁や区役所において決定 状態とするために「決定日」を一括登 録する要件である。 	【第3.0版】にて、指定都市要件（標 準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：57	標準オプション 機能であるため 未規定
4. 精神 障害者 保健福 祉手帳	4. 7. 帳 票出力 機能			0228025	機能ID：0220421、0220422 の各標準オプション機能を実装必須機能 とすること。	◎	指定都市の制度上必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細 化 協議案_管理番号：48	

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
						障害者福祉シ ステム	障害者総合支 援システム	審査会 システム			
6. 障害福祉サービス等（受給者管理）											
6. 障害福祉サービス等（受給者管理）	6.1. 受給者台帳管理機能			0228027	機能ID：0220562 の「進行状態コード」は実装必須機能とすること。	◎	◎	×	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：115	
6. 障害福祉サービス等（受給者管理）	6.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228064	介護保険の特定疾病について管理できること。 【管理項目】 介護保険特定疾病コード	○	○	×	・介護保険施行令（平成 10 年政令第 412 号）第 2 条で定める 16 の疾病（特定疾病）に該当する場合、注意喚起（アラート）により特定疾病における介護優先支給のケースに、誤って支給しないようにするため。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加協議案_管理番号：19	標準オプション機能であるため未規定
6. 障害福祉サービス等（受給者管理）	6.1. 受給者台帳管理機能			0228028	機能ID：0220603 の認定審査会資料の個人情報におけるマスクングの対象項目は固定できること。	○	○	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・機能ID：0220603 はマスクングの方法は問わないこととしているが、マスクングする項目を固定化し、対象者により異なる項目としないことで、入力負荷を軽減する要件である。	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：25	
6. 障害福祉サービス等（受給者管理）	6.1. 受給者台帳管理機能			0228029	機能ID：0220612 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	×	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：116	
6. 障害福祉サービス等（受給者管理）	6.1. 受給者台帳管理機能			0228030	機能ID:0220628 の「個別減免有無」、「利用者負担上限月額」、及び機能ID:0220640 の「医療部分負担上限月額」、「食費負担限度額」を自動判定できること。 また、機能ID：0220628 は、医療型個別減免対象者の場合は自動計算の対象外とする。 【管理項目】 その他生活費、認定収入額、食費負担限度額（日額）、福祉部分の日額単位数、医療部分の月額医療費	○	○	×	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・医療型個別減免の算定について、機能ID：0220619（補足給付費の自動判定）の取り扱いと同様に、自動判定を行う要件である。	2023年3月、指定都市要件として詳細化協議案_管理番号：18,45	
6. 障害福祉サービス等（受給者管理）	6.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228065	機能ID：0228064を実装している場合、機能ID：0220652に加えて、介護保険の特定疾病に該当する場合は注意喚起（アラート）ができること。	○	○	×	・介護保険施行令（平成 10 年政令第 412 号）第 2 条で定める 16 の疾病（特定疾病）に該当する場合、注意喚起（アラート）により特定疾病における介護優先支給のケースに、誤って支給しないようにするため。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加協議案_管理番号：19	標準オプション機能であるため未規定

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
						障害者福祉シ ステム	障害者総合支 援システム	請求審査シス テム			
7. 障害福祉サービス等（給付管理）											
7. 障害福祉サービス等（給付管理）	7.2. 市町村審査機能		新規追加	0228066	機能ID:0220769の市町村二次審査事務に使用する情報抽出の機能ついて、抽出条件に管理場所を追加すること。	○	○	×	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：128	標準オプション機能であるため未規定
7. 障害福祉サービス等（給付管理）	7.3. 高額障害福祉サービス費等管理機能			0228031	【支給勘奨（既存高額、新高額）】 既存高額、新高額に係る給付のお知らせ、申請書は、該当者ごとにまとめて出力でき、単件又は複数人を一括して出力できること。	○	○	×	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：139	

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
8. 自立支援医療（更生医療）									
8. 自立支援医療 （更生医療）	8.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228067	機能ID：0220850 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 原傷病名コード	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 更生医療の01 新規申請の「申請情報登録」	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：137	標準オプション機能であるため未規定
8. 自立支援医療 （更生医療）	8.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228068	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（更生医療）の各業務フローの「認定結果の登録」及び「受給者証等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することとし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-11	標準オプション機能であるため未規定
8. 自立支援医療 （更生医療）	8.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228069	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（更生医療）の各業務フローの「認定結果の登録」及び「受給者証等の作成」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-17	標準オプション機能であるため未規定
8. 自立支援医療 （更生医療）	8.1. 受給者台帳管理機能			0228032	機能ID：0220870 の、受給者番号の入力は自動付番のみとし、手入力を不可とすること。	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：80	
8. 自立支援医療 （更生医療）	8.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228070	申請中の情報に対して、管理場所ごとに、「認定日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 更生医療の01 新規申請、及び03 変更申請（医療の具体的方針の変更・再認定・医療機関追加変更・負担上限額変更）の「認定結果の登録」 ・判定機関で判定日や判定結果等を入力した後、本庁や区役所において決定状態とするために「認定日」を一括登録する要件である。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：157	標準オプション機能であるため未規定

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
8. 自立支援医療 (更生医療)	8. 6. マスタ管理機能		新規追加	0228071	機能ID：0220920 に以下の更生医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者職名 ・医師名 ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・職種 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：153	標準オプション機能であるため未規定

機能・帳票要件(指定都市)

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考(改定内容等)	適合基準日
9. 自立支援医療(育成医療)									
9. 自立支援医療(育成医療)	9.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228072	機能ID：0220928 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 原傷病名コード	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 育成医療の01 新規申請の「申請情報登録」	【第3.0版】にて、指定都市要件(標準オプション機能)として追加 協議案_管理番号：81	標準オプション機能であるため未規定
9. 自立支援医療(育成医療)	9.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228073	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療(育成医療)の各業務フローの「認定結果の登録」及び「受給者証等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することとし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012(自立支援医療判定結果)に、コード値：5(返戻)(備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。)を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件(標準オプション機能)として追加 協議案_管理番号：127追-12	標準オプション機能であるため未規定
9. 自立支援医療(育成医療)	9.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228074	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療(育成医療)の各業務フローの「認定結果の登録」及び「受給者証等の作成」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件(標準オプション機能)として追加 協議案_管理番号：127追-18	標準オプション機能であるため未規定
9. 自立支援医療(育成医療)	9.6. マスタ管理機能		新規追加	0228075	機能ID：0220993 に以下の育成医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者職名 ・医師名 ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・職種 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	【第3.0版】にて、指定都市要件(標準オプション機能)として追加 協議案_管理番号：155	標準オプション機能であるため未規定

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
10. 自立支援医療（精神通院医療）									
10. 自立支援医療（精神通院医療）	10.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228076	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神通院医療）の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付についての作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、却下理由コード、却下理由を利用することとし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：012（自立支援医療判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-13	標準オプション機能であるため未規定
10. 自立支援医療（精神通院医療）	10.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228077	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神通院医療）の各業務フローの「判定結果の登録」及び「必要に応じて交付についての作成」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-19	標準オプション機能であるため未規定
10. 自立支援医療（精神通院医療）	10.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228078	「結果受理日」を一括登録できること。 ※ 結果受理日は、判定機関から区役所等が判定結果を受理した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神通院医療）の業務フローの01 新規申請、変更申請（医療機関変更・負担上限額変更）、05 更新申請の「判定結果の登録」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：1追-4	標準オプション機能であるため未規定
10. 自立支援医療（精神通院医療）	10.1. 受給者台帳管理機能		新規追加	0228079	申請中の情報に対して、管理場所ごとに、「認定日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・自立支援医療（精神通院医療）の業務フローの01 新規申請、変更申請（医療機関変更・負担上限額変更）、05 更新申請の「判定結果の登録」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：1追-6	標準オプション機能であるため未規定
10. 自立支援医療（精神通院医療）	10.3. 公費負担医療管理機能			0228033	機能ID：0221038、0221040、0221042、0221044、0221046、0221047 の各標準オプション機能は実装必須機能とすること。	◎	指定都市の制度上必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：49	
10. 自立支援医療（精神通院医療）	10.4. 帳票出力機能		新規追加	0228080	機能ID：0221049、0221052、0221056、0221063、0221065の標準オプション機能は実装必須機能とすること。	◎	・指定都市の制度上必要な機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（実装必須機能）として追加 協議案_管理番号：50	令和8年4月1日

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
10. 自立支援医療（精神通院医療）	10.7. マスタ管理機能		新規追加	0228081	機能ID：0221073 に以下の精神通院医療に関する管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・開設者住所 ・開設者氏名又は名称 ・開設者生年月日 ・開設者職名 ・医師名 ・管理薬剤師名 ・申請状況コード ※未申請、辞退、申請済 ・申請日 ・変更日 ・休止期間開始日 ・休止期間終了日 ・職種 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・定数 ※訪問看護事業者の場合の設定項目 ・備考	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：146	標準オプション機能であるため未規定

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
11. 補装具	11.1. 台帳管理機能		新規追加	0228082	機能ID：0221081 に以下の管理項目も管理できること。 【管理項目】 依頼事項区分コード、来所・巡回区分コード、技術的助言	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・判定依頼を行うための項目管理機能とし、以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 補装具の01 支給決定の「判定依頼書等の作成」	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：37	標準オプション機能であるため未規定
11. 補装具	11.1. 台帳管理機能		新規追加	0228083	事務処理に係る以下の項目を管理できること。 【管理項目】 判定機関結果送付日 ※判定機関から受付場所に結果を送付した日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・補装具の各業務フローの「判定結果の登録」及び「支給決定通知書等の作成」において利用する機能とする。 ・返戻の場合、返戻日、返戻理由の管理はそれぞれ、判定日、判定理由を利用することとし、決定や却下判定の際に上書きされ、返戻情報を事跡として残すことは想定していない。また、基本データリストのコードID：013（補装具判定結果）に、コード値：5（返戻）（備考：返戻の管理が不要の場合は削除可能とする。）を追加することで、判定結果コードでの管理も可能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-14	標準オプション機能であるため未規定
11. 補装具	11.1. 台帳管理機能		新規追加	0228084	申請中の情報に対して、「判定機関結果送付日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・補装具の各業務フローの「判定結果の登録」及び「支給決定通知書等の作成」において利用する機能とする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：127追-20	標準オプション機能であるため未規定
11. 補装具	11.1. 台帳管理機能		新規追加	0228085	申請中の情報に対して、管理場所ごとに、「決定日」を一括登録できること。	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・以下の業務フローにおいて利用する機能とする。 11 補装具の01 支給決定の「判定結果の登録」 ・判定機関で判定日や判定結果等を入力した後、本庁や区役所において決定状態とするために「決定日」を一括登録する要件である。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：42	標準オプション機能であるため未規定
11. 補装具	11.3. マスタ管理機能		新規追加	0228086	機能ID：0221116 に以下の管理項目を追加すること。また、履歴管理できること。 【管理項目】 ・届出日 ・用具コード ・適用開始日 ・適用終了日	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・台帳画面などより参照する事業者情報マスタは最新履歴のデータを参照することとする。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：152	標準オプション機能であるため未規定

機能・帳票要件（指定都市）

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

大項目	中項目	小項目	改定種別 (直前の版から改定 した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分		要件の考え方・理由	備考（改定内容等）	適合基準日
						障害者福祉シ ステム	特別児童扶養 手当システム			
12. 特別児童扶養手当										
12. 特別児童扶養手当	12.1. 台帳管理機能			0228034	機能ID：0221169、0221182 の自動付番機能のみを利用する場合は、機能ID：0221187 は実装しないこと。	○	○	・人口規模や大量処理のために必要な機能 ・機能ID：0221169、0221182 は、手入力のみ又は自動付番と手入力を併用する場合の要件である。	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：86	
12. 特別児童扶養手当	12.1. 台帳管理機能			0228035	行政区と本庁の要件として、以下ができること。 ・行政区で、申請入力 ・本庁で、「申請者一覧」等で申請情報を確認～判定結果入力 ・行政区で、「判定結果一覧」等で判定結果を確認～決定入力	◎	◎	・指定都市の制度上必要な機能 ・機能ID：0220221 にて、入力や参照の処理制御や利用権限は設定可能としているが、標準オプション機能であるため、特別児童扶養手当においては当要件にて実装必須機能としている。 ・「申請者一覧」等、「判定結果一覧」等は、12.3. 一覧管理機能として、確認できる機能となる。	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：96	
12. 特別児童扶養手当	12.1. 台帳管理機能		新規追加	0228087	過払いに対する債権の登録、終了を管理できること。 【管理項目】 債権発生日 債権終了日 債権額 債権理由 ※日本語入力	○	○	・指定都市に限る機能であるが、必ずしも必要とまでは言えない機能 ・特別児童扶養手当の業務フローの02 資格喪失の「届出情報登録」、04 有期認定、06 額改定請求、07 年齢到達処理後の09 手当支払の「支出情報の提出」を行った後の気づいた段階において利用する機能とする。 ・債権の発生から終了までの管理は、台帳画面の管理項目の入力や一覧確認によって行うこととし、債権管理専用の機能や画面を用意しなくてもよい。	【第3.0版】にて、指定都市要件（標準オプション機能）として追加 協議案_管理番号：87	標準オプション機能であるため未規定
12. 特別児童扶養手当	12.3. 一覧管理機能			0228036	指定都市における各行政区で登録した申請者情報を入力日、進達状況等で抽出し、一覧で確認できること。更に確認した一覧から個別の申請者情報を確認できること。	○	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：149	
12. 特別児童扶養手当	12.3. 一覧管理機能			0228037	指定都市における各行政区で登録した申請者情報を入力日、進達状況等で抽出し、一覧で確認できること。更に確認した一覧をCSVファイルで出力できること。	○	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：150	
12. 特別児童扶養手当	12.6. 帳票出力機能			0228038	帳票詳細要件（21. 特別児童扶養手当証書）の通番6のシステム印字項目（個人番号）は、実装不可機能を実装必須機能とすること。また、個人番号の印字有無を切り替えらえるものとし、印字しない場合は、個人番号欄のみ表示とすること。	○	○	人口規模や大量処理のために必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：324	
12. 特別児童扶養手当	12.6. 帳票出力機能			0228039	機能ID：0221252 の標準オプション機能を実装必須機能とすること。	◎	◎	指定都市の制度上必要な機能	2023年3月、指定都市要件として詳細化 協議案_管理番号：51	